

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社山陽新聞社		住所 〒 700-8634 岡山県岡山市北区柳町二丁目 1 番 1 号		
本票作成	部署名 : 総務局総務本部総務部				
主たる業種	分類コード 41	業種名 : 映像・音声・文字情報制作業			
事業の概要	日刊「山陽新聞」の発行と各種の出版、文化事業、電子・電波媒体へのニュース提供。従業員数375人。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地		
	①	本社ビル	岡山市北区柳町2-1-1		
	②	新屋敷町ビル	岡山市北区新屋敷町1-1-18		
	③	倉敷本社	倉敷市白楽町589-1		
	④	津山支社	津山市山北470-1		
	⑤	山陽新聞第2ビル	岡山市北区中山下2-5-50		
	⑥	本社駐車場棟	岡山市北区柳町2-6-8		
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500㎘以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシ-250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 <span style="display: inline-block; width: 100px;">(●工場等の数)</span> 21 所      ●車両台数 (②該当の場合)      台				
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度) ( 令和 6 ) 年度排出量		目標年度 ( 令和 6 年度)		
	3,640 t CO <sub>2</sub>		3,392 t CO <sub>2</sub>		
	番号		工場等の名称	( 令和 6 ) 年度排出量	
	①		本社ビル	2,299 t CO <sub>2</sub>	
	②		新屋敷町ビル	963 t CO <sub>2</sub>	
	③		倉敷本社	34 t CO <sub>2</sub>	
	④		津山支社	24 t CO <sub>2</sub>	
主な工場等の排出量	⑤		山陽新聞第2ビル	15 t CO <sub>2</sub>	
	⑥		本社駐車場棟	11 t CO <sub>2</sub>	
	削減目標の達成状況	計画期間 : 令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 ( 1 箇年度)			
		<input type="checkbox"/> 総排出量基準 ( 6 ) 年度削減実績		目標削減率	目標達成
		<input type="checkbox"/> 原単位基準 6.8 %		0.6 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達
	(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
				基準年度	( 6 ) 年度
CO <sub>2</sub> /( )				CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等	

【削減状況の自己評価】

計画どおり、本社ビルではホールトイレと事務所1フロアの照明をLED照明へ更新した。各支局でも事務所の空調機更新を実施した。本社ビルでは前年度実施した設備更新での新旧設備の2重稼働がなくなり電気使用量が大きく減少したことも削減目標の達成につながった。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づく特定事業者指定を受け、2010年12月に省エネルギー推進委員会を立ち上げた。総務局長（エネルギー管理統括者）を委員長、各職場における省エネ対策実行責任者として各次長等を省エネ推進担当者としている。
- ・本社ビルにおけるエネルギー使用実績を社内掲示板に毎月掲載し、「見える化」と「全員参加」に努めている。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(令和6年度実施分) 全社 本社ビル 〃 〃 〃 〃 新屋敷町ビル 高梁支局 (今後実施予定分) 全社 〃 〃 本社ビル 〃 〃 新屋敷町ビル	<p>(令和6年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・クールビズ、ウォームビズの実施</li><li>・照明の不要個所の管球撤去</li><li>・6～9月「便座ヒーターの停止、洗浄水は常温」の徹底</li><li>・冷却水温度設定のこまめな変更</li><li>・高層棟1フロアをLED照明へ更新（約66.5%削減）</li><li>・ホールトイレをLED照明へ更新（約77.8%削減）</li><li>・5～9月トイレ手洗い温水器の停止「便座ヒーター、洗浄水は低」の徹底</li><li>・事務所エアコンを高効率タイプへ更新</li></ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・クールビズ、ウォームビズの実施</li><li>・LED照明への更新</li><li>・空調機の高効率タイプへの更新</li><li>・照明の不要個所の管球撤去</li><li>・6～9月「便座ヒーターの停止、洗浄水は常温」の徹底</li><li>・冷却水温度設定のこまめな変更</li><li>・5～9月トイレ手洗い温水器の停止「便座ヒーター、洗浄水は低」の徹底</li></ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	有	家族での野外活動（人力発電・植樹作業・星空観察会など）を通じ、自然の大切さについて考える「エコキャンプ2024」を7月27・28日の二日間赤磐市の「吉井竜天オートキャンプ場」で開催した。
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・岡山市の「ライトダウンキャンペーン」に参加。